

「センター試験前に気をつけたこと。」

「試験当日、持って行って便利だったもの。」など四期生保護者に聞きました。

#### 理系・男子

風邪をひかないように家族で気をつけていた。

子供にストレスをかけないように気をつけていた。

夜中遅くまで勉強せず、早起きをして勉強するように切り替えた。

サプリメントを使用した。

勉強のことに 대해서는親からは何も言わず、子供から心配なサインがあった時にだけ、「今まで頑張ってきたのだから、自分を信じて頑張るだけ！！」と言いつづけた。

#### 理系・女子

自分の仕事が忙しく、娘のことを考える余裕が無かった。

ホテルの予約と、受験料の振込みをしたくらい。

#### 文系・女子

普段と変わりなく過ごした。

なるべくかまわないようにしていた。

食事のバランスを良くするように意識した。

普段のお弁当には、温かいスープやお汁、おでんなどを持たせたりした。

娘は、「頭を使うと甘いものが欲しくなる」と、チョコレートを食べまくっていた。(本当に脳が欲していたのか？ストレスなのか？は、定かではない(笑))

センター当日は、甘いお菓子や、一口大のおにぎりなどで、しっかりとしたお弁当は要らないと娘に言われた。

温かいお茶を持っていったほうが良い。

とにかく暖かく！温度調節ができるように、脱ぎ着できる服装にして、内履きとカイロを持って行った。

**五期生、ファイト！！**

#### 理系・女子

一番気をつけたのは、体調管理と娘との会話を大切にした。

学校への送迎の車内で、いろいろと話した。娘のモチベーションが上がるような会話を心がけた。

早寝早起きの習慣をつけようとしたけど失敗・・・

**五期生の皆さんが自分の力を発揮できることを願っています！**



理系・男子

とにかく、風邪やインフルエンザに気をつけた。  
マスクをつけさせた。(学校ではつけていなかったかも?)  
家では、果物をいつも以上に食べさせた。  
ひざ掛けやホッカイロ、水筒にお湯を持たせた。スープの素で暖かくなるようにした。  
夕食は、子供の好きなメニューが必然と増えた。

理系・男子

試験当日は、小さなおにぎりをたくさん作った。  
受験絡みの事に関しては、とにかく子供の意見を尊重した。私から「どうする?」「どれにする?」「やめておく?」と質問はしたが、「こうしなよ」「これにしなよ」とか私が決めることは無かった。

理系・男子

特になし。  
インフルエンザの予防接種も受けず、睡眠だけはたっぷりとるようにさせた。

文系・女子

センター試験前は、子供より私のほうが緊張していたので、それを子供に悟られないようにするのが大変だった。

文系・女子

センター試験のお弁当は、ミニサイズのおにぎりとサンドイッチにした。  
飴とチョコレートなど個包装のお菓子を持って行った。  
子供によっては緊張して全然食べられない子もいるみたいだから、その辺りは保護者が唯一力になれるところ。

みんなが通った道です。心配なことがあれば、先生や周りの保護者に話してください。  
決して1人ではないのですから。自分だけの悩みだと思っていたことが、ほかの人も悩んでいたと言うことは多々あります。話して楽になることはありますよ。  
体調管理に気をつけて、親子で受験を乗り切ってください。  
五期生の健闘を祈ります!!